

仮想空間ビジネス支援

デジタルを武器に事業拡大を模索する企業を応援

補助金
助成金

メタバース導入・展開 サポートプログラム

株式会社 *Dmap*



メタバース・VR 運用プラン

自社の仮想空間ビジネス計画に沿った無理のない導入・運用プランがご選びいただけます。

	ベーシックプラン	レギュラープラン	スペシャルプラン	プレミアムプラン
制作費等の目安	100～300万円	300～500万円	500～2,000万円	2,000万円～
主な用途	<ul style="list-style-type: none"> ・ショールーム/展示会 ・オープンキャンパス ・コンクール ・バーチャル商店街 ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン展示会 ・バーチャルイベント ・常設バーチャルショールーム ・VR店舗、学校、自治体スペース等の公開 ・大規模イベントの開催 ・メタバース開発 ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・多人数が参加可能なバーチャルイベント、ライブ ・イベントごとのカスタマイズ ・3DCGを用いたWEB体験や映像大型モニターを用いた体験や演出 ・Fortniteを用いたゲームの企画制作 	<ul style="list-style-type: none"> ・クライアントの要望に応じた諸対応
主な提供内容	<ul style="list-style-type: none"> ・テンプレートブース ・オリジナルデザインブース ・バーチャルクラウド展示場システム (来場者管理・情報収集機能) ・VR展示空間 (情報発信・展示・コミュニケーション・アバター制作) 	<ul style="list-style-type: none"> ・VR空間機能 ・かんたん管理画面 ・汎用アバター及びオリジナルアバター制作 ・サーバーシステム 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルミュージアムの制作 ・デジタルコンテンツの開発 ・バーチャルイベント、ライブ等空間デザイン、プラットフォーム/アプリの提供 ・テーマパーク型イベント開発制作 ・Fortnite関連のIPや楽曲、ブランド体験型コンテンツ制作 ・REAL3Dデータによる企画制作全般 	<ul style="list-style-type: none"> ・クライアントの要望に応じたコンテンツ制作、空間デザイン、映像制作、演出 ・REAL3Dデータによる企画制作全般（高精細空間デザイン）

メタバースとは

世界のどこからでも、いつでもアクセスできる世界共通の3D仮想空間



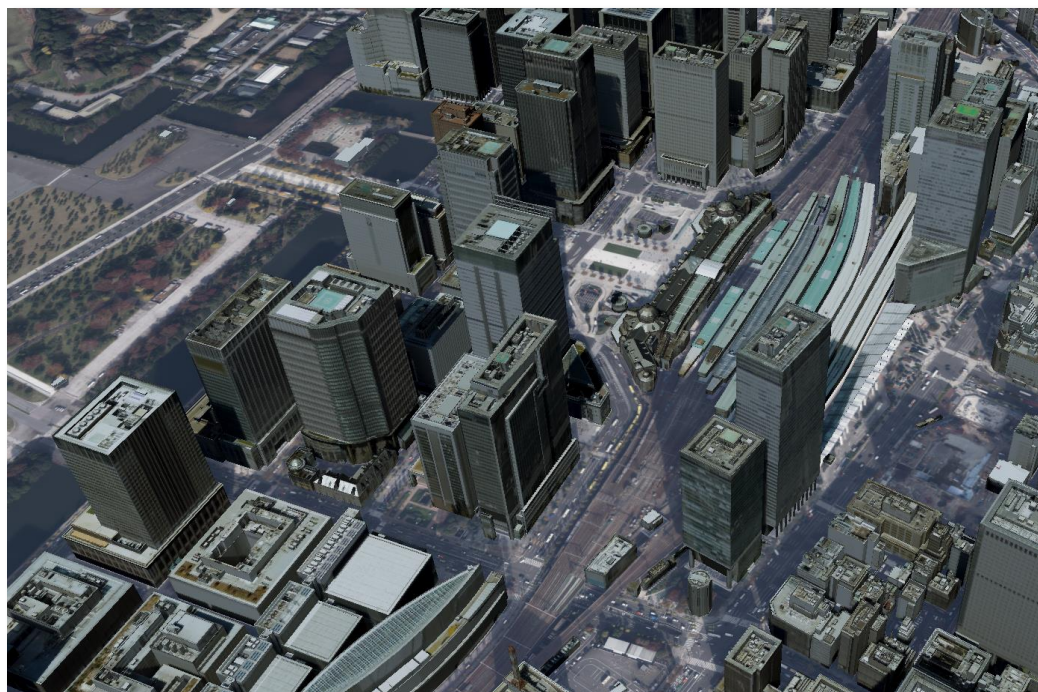
メタバースとは、インターネット上につくられた3次元の仮想空間（バーチャルな空間）のことです。

「meta(超越)」と「universe(宇宙)」を組み合わせた造語です。利用する人は「アバター」と呼ばれる架空のキャラクターで空間に参加し、現実世界と同じようにコミュニケーションしたり、買い物をしたり、遊んだりと様々な体験が可能です。

数十年前、インターネットという目に見えない世界が誕生したように、さらに進化した「仮想空間のインターネット世界」は、生活に、仕事に私たちにとって身近な存在になろうとしています。

REAL3D による差別化

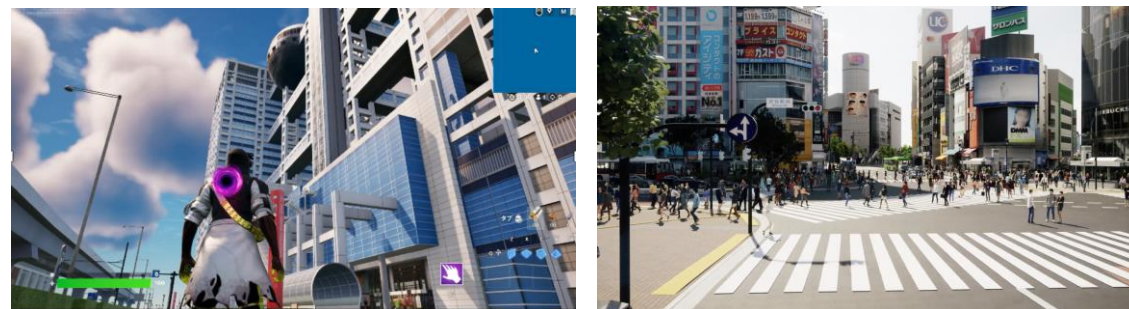
メタバースにおいて様々なコンテンツの、その舞台設定はよりリアルに、より本物を忠実に再現する情報と技術が求められています。



出典：PLATEAU VIEW 2.0

リアル3Dの価値

現実の地理計測データをベースにバーチャル空間を作り上げると、通常のメタバース空間とは臨場感や迫力・リアリティーがまるで違います。リアル3D地理計測データは仮想空間もリアルで表現出来るという新たな価値を創り出しています。



リアル3Dデータを使えば、メタバース上のロケーションを自由に設定可能。実際の場所を忠実に再現することで、バーチャル空間に新たな世界観を表現します。

メタバーズで出来ること10選

業種・業態に応じて様々なコンテンツをメタバーズならではの特徴を生かしたユニークな体験を提供することで新たなユーザー接点を構築することができます。



メタバースの将来性

インターネットが登場した時以上のインパクトを持って大きな変革をもたらすと期待されています。

メタバースは現実世界とデジタル世界の境界を超え、大きな変革をもたらすと期待されています。影響や可能性が大きいからこそメタバースの将来性をふまえて今後の企業運営を考えれば、より大きく発展できるチャンスがあります。



メタバースを活用する企業の3つのメリット

- ①新規事業・新サービスの創出・提供
- ②マーケティング・ブランディング・セールスの強化
- ③企業の社内業務効率化への活用

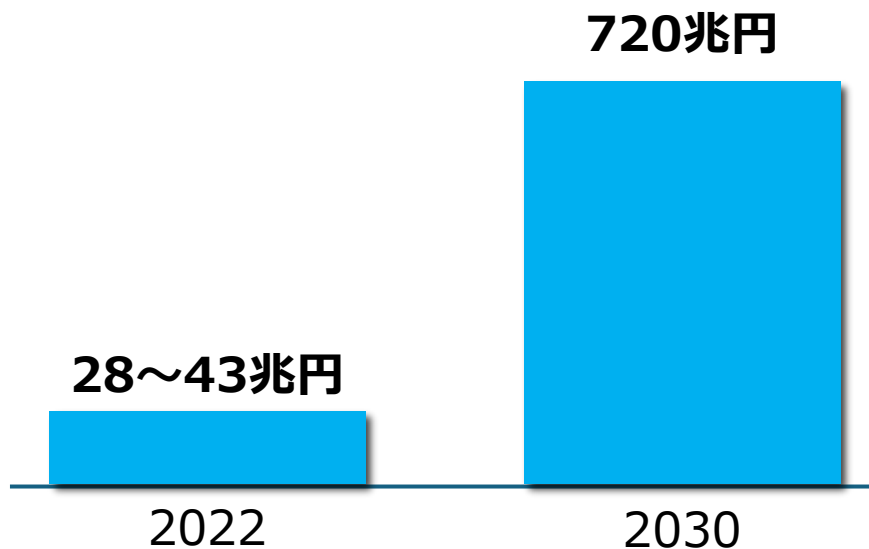
メタバースは、世界中のどこにいても、自分がそこにいて、他の人と一緒に存在しているように感じられることです。それは素晴らしい感覚で、非常に人間的なものです。現在のインターネットとは、その部分が大きく異なります。

メタバースの普及・発展と世界・日本の市場規模

- ～2025年：技術の進化と社会的ニーズの高まりにより多くの一般ユーザーがメタバースに興味を示す。
- 2025～2030年：メタバース内コンテンツ・サービスの充実でメタバースが一気に人々の生活に普及。
- 2030～：関連技術の向上・成熟により、老若男女問わず当たり前のようにメタバース空間を活用。

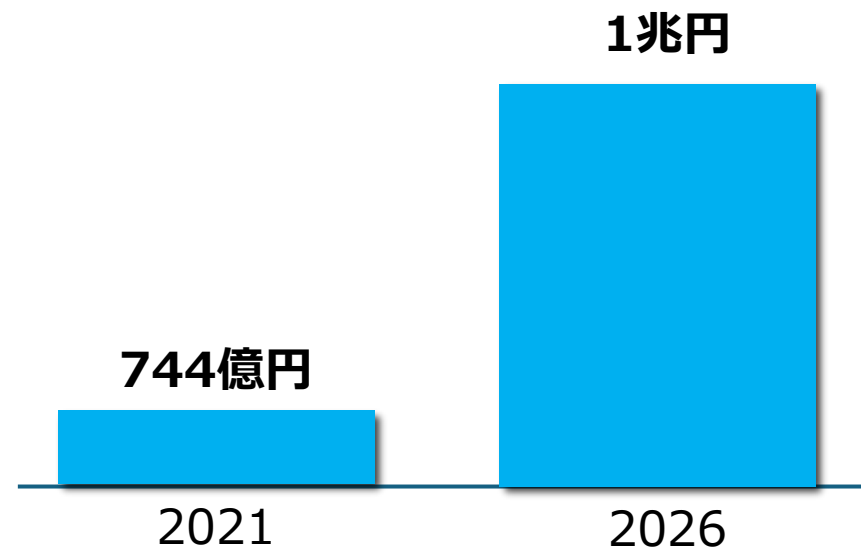
メタバースの海外市場規模

出典：マッキンゼー・アンド・カンパニーより



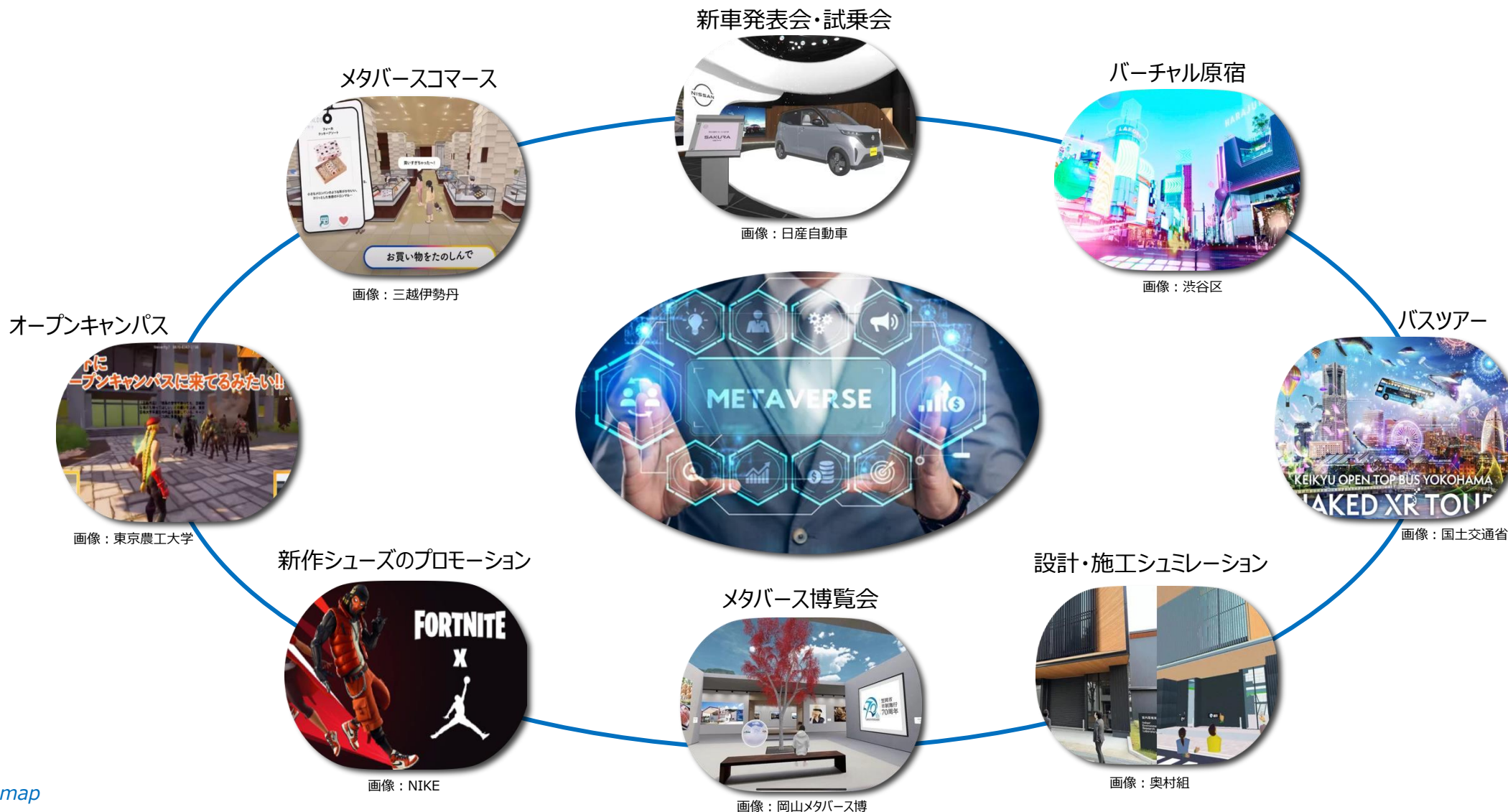
メタバースの国内市場規模

出典：矢野経済研究所より



メタバースの活用例

様々な企業や自治体が新たな顧客接点・サービスの発信としてメタバースを導入し多様なコンテンツやサービスの提供が始まっています。



補助金・助成金の目安（例）

各企業の仮想空間ビジネスへの取組みにおいて、実際にゼロから企画の立上げやモノ・サービスの制作を行うには多額の費用が必要となります。

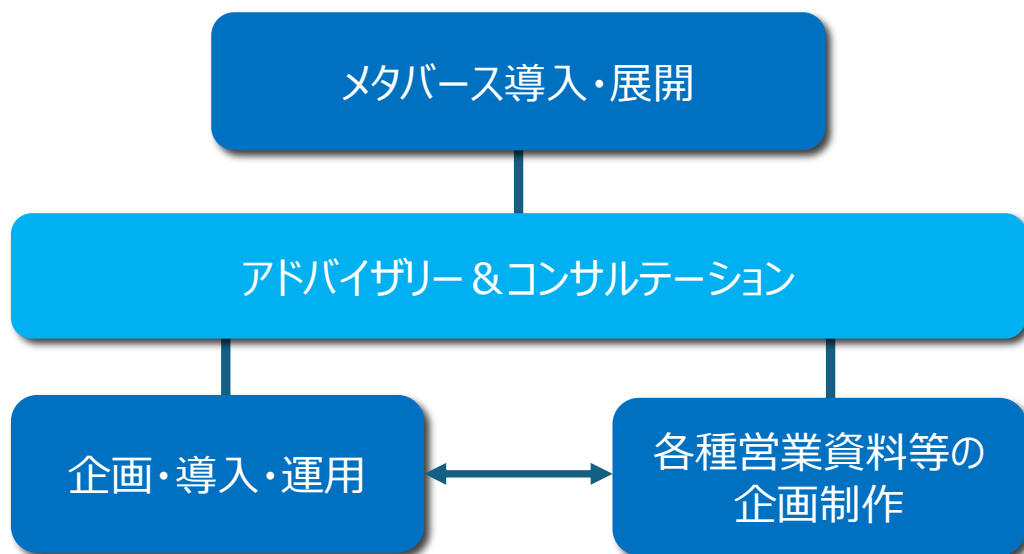
意欲はあっても、資金がなくてなかなか手を付けられないという企業も多いでしょう。そういった企業のために、政府はDX関連の補助金や助成金を多数用意しています。これらを上手に利用すれば、比較的少ないコストで取組みを行うことができるはずです。

項目	対象	導入枠	補助率	補助額
IT導入補助金	中小企業・小規模事業者等	通常枠	1/2以内	1プロセス以上：5万円以上～150万未満 4プロセス以上：150万以上～450万未満
事業再構築補助金	中小企業・中堅企業	成長枠 産業構造転換枠	2/3 1/2	100万円～7,000万円
ものづくり・商業サービス補助金	中小企業・小規模事業者等	製品・サービス 高付加価値化枠	2/3	1,000万円～2,500万円（3,500万円）
小規模事業者持続化補助金	小規模事業者	通常枠 創業枠	2/3	50万円 200万円
地域新成長産業創出促進事業費補助金	中小企業・コンソーシアム	地域DX支援活動型 地域デジタルイノベーション実施型	10/10 1/2～2/3	業種特化型：3,000万円 中小企業者：1,900万円・非中小企業者1,400万円

- * 1 = プロセス数の要件による * 2 = 成長枠は事業終了時点で①事業場内最低賃金 + 45円、②給与支給額 + 6%を達成すること
* 3 = カッコ内は大幅賃上げを行う場合 * 4 = コンソーシアム全体での補助上限額1億円

メタバースの企画・運用 アドバイザー&コンサルテーション

メタバース市場は今のところ黎明期であるところのブルーオーシャン状態であるといえますが、全く素人からの参入には少々ハードルが高い分野です。参入するにあたっては、詳しい専門家の適切なアドバイスやコンサルテーションが欠かせません。また、自社のメタバースサービスの企画立案やプレゼンテーション、営業資料等の作成なども必要になってくるでしょう。



メタバースの導入・運用には補助金・助成金の活用の他に、メタバース自体の企画から運用方法、そしてクライアントや一般ユーザーに向けたプレゼン、PRなどの諸施策が成功への大きなポイントになります。





お問い合わせ

補助金
助成金

① 補助金・助成金による メタバース導入・展開サポート

② メタバースアドバイザー & コンサルテーションサービス

- 企画・導入・運用等
- メタバース関連企画営業資料作成

株式会社 Dmap
東京都渋谷区神宮前6-23-4-2F
TEL:03-5050-2900
Mail:info@dmap.team

<所属>
企画宣伝協同組合 デジタルソリューション事業部